

福知山ゆかりの歌人 年表

年号	天皇	主な出来事	きのつらゆき 紀貫之	いずみしまぶ 和泉式部	こしきぶのななし 小式部内侍
平安前期 八二〇	嵯峨	高撰法師（六歌仙の一人） この頃、小野小町（おののこまち）が生まれたという説がある。			
八六六	清和	小野小町全盛期（八四〇年、八五〇年頃）（六歌仙の一人） 僧正遍正（六歌仙の一人） 応天門の変 （藤原氏が伴善男らを排斥）	紀貫之誕生 （八七〇頃）		
八八〇	陽成 光孝	僧正遍昭（六歌仙の一人） （八一六、八九〇） 在原業平没			
平安中期 八八七 八九四	宇多	文屋康秀（六歌仙の一人） 藤原基経が閑白になる 遣唐使廃止			
九〇一		大伴黒主（六歌仙の一人） 全盛期（平安中期）			
九〇五	醍醐	菅原道真 大宰府に左遷される 紀貫之らにより 古今和歌集成立 紀友紀・凡河内躬恒 〔丹波国・国司九〇七〕	醍醐天皇の命により紀友則らとともに撰者として「古今和歌集」を編纂する。 （九〇五年頃） 六人の歌仙を評す 土佐守に任せられ、土佐に赴く土佐守の任期の合間を縫って、醍醐天皇の命により「新撰和歌集」を編纂。 （九三〇年頃）		
九三五	朱雀	平将門の乱	土佐守の任期を終え、京都に帰る。後にこの紀行を参考にして、「土佐日記」を記す。 （九三五年頃）		
九三九		藤原純友の乱			
九六〇	村上		木工権頭に任せられるが、この年に死去。 （九四五年頃）		
九六九	冷泉 円融 花山	中国で宋が起こる 摂関政治確立		和泉式部誕生（父大江雅致、母平保衡嬢） （九七六年頃） 和泉守橘道貞と結婚 （九九六年頃） 小式部内侍を産む。 （九九七年頃）	小式部内侍誕生。 （父橘道貞、母和泉式部） （九九七年頃）
九八八		尾張の百姓らが国政を訴える 藤原道長の娘、彰子が一条天皇の中宮となる		冷泉天皇の皇子、為尊親王と恋仲になる。 橘道貞と離婚。 その後、為尊親王と死別。 （一〇〇四年頃）	
一〇〇〇	一条	この頃、枕草子成立 （一〇〇〇年頃）		為尊親王の弟、敦道親王と恋仲になる。その体験を、「和泉式部日記」に記すが、やはり死別する （一〇〇四年頃）	

